

要望事項（優先順位 5）

京都市バス5系統ルート，31系統，北8系統の増便及びルート変更について

要 旨

修学院学区住民が主に利用しているのは，京都市バス5系統であり，南に向かうルートの改善を要求します。特に観光シーズンは，天王町から南行きが長い渋滞となっていることから，一方通行にするなど何らかの対策の検討をお願いします。

また，31系統，北8系統については，増便をお願いします。

**回 答
（交通局）****【5号系統のルート改善について】**

交通局では，市バスの定時運行の確保に向けて様々な取組を行っているところで

す。
御指摘のとおり，春・秋の観光シーズンのピーク時に，東天王町交差点から南行方面において，道路渋滞が発生し，5号系統の運行に大幅な遅延が生じることがございました。

このため，昨年11月と本年のゴールデンウィーク期間において，道路渋滞が予想される時間帯の京都駅方面行きの5号系統について，市バスの定時性の確保を図り，快適に御利用いただけるよう「東天王町→南禅寺・永観堂道→岡崎公園 動物園前」の運行経路を「東天王町→岡崎道→岡崎公園 動物園前」へと変更しました。

引き続き，5号系統の運行状況に注視してまいりますので，よろしくお願い致します。

【31号，北8号系統の増便について】

公営企業である市バス事業は，公共の福祉の増進とともに経済性の発揮も求められており，既存の人員や車両を有効活用することで「市民の足」としての路線の維持や利便性の向上に努めているところです。

御要望にあります31号・北8号系統の増便については，新たに運転士の増員や市バス車両の購入が必要となることから，年間を通じて御利用状況が増員・増車に見合ったものになるのかなどの課題があり，慎重に検討する必要があります。このため，まずは，沿線地域において「市バスを利用する」という機運を高め，より多くの方に市バスを御利用いただくことが何よりも重要であると考えております。

交通局としても，こうした市バス利用の機運の盛り上がりや御利用状況に注視してまいりますので，よろしくお願いいたします。

なお，本年4月から市バスのI C O C A定期券をお持ちのお客様は，京都バス（均一区間内）にも御乗車いただけるサービスを開始しておりますのでこちらもあわせて御利用いただきますよう，よろしくお願いいたします。